

第2章

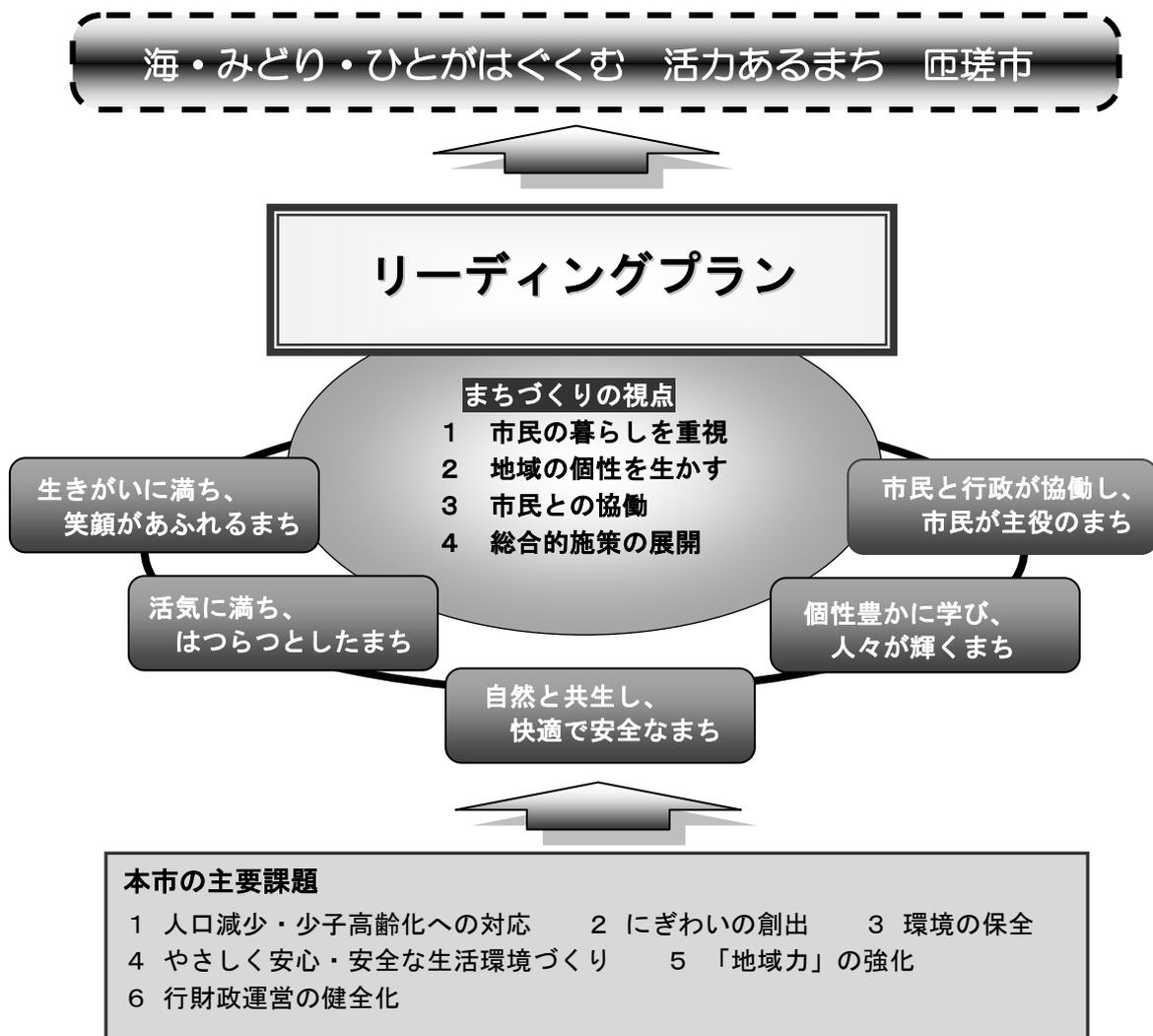
リーディングプラン

リーディングプランの位置づけ

人口減少や少子高齢化の進行は、本市が抱える大きな課題となっており、人口の減少が経済活動の縮小やコミュニティ機能の低下など、市民生活のさまざまな分野に大きな影響を与えています。

こうした人口減少に起因する深刻な行政課題に対応し、めざす将来都市像である「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匠瑛市」の実現に向けた施策を推進するにあたり、優先的に取り組むべき施策を「リーディングプラン」として設定し、「まちづくりの基本的視点」を踏まえた分野横断的な取組みによる効果的な施策の推進を図ります。

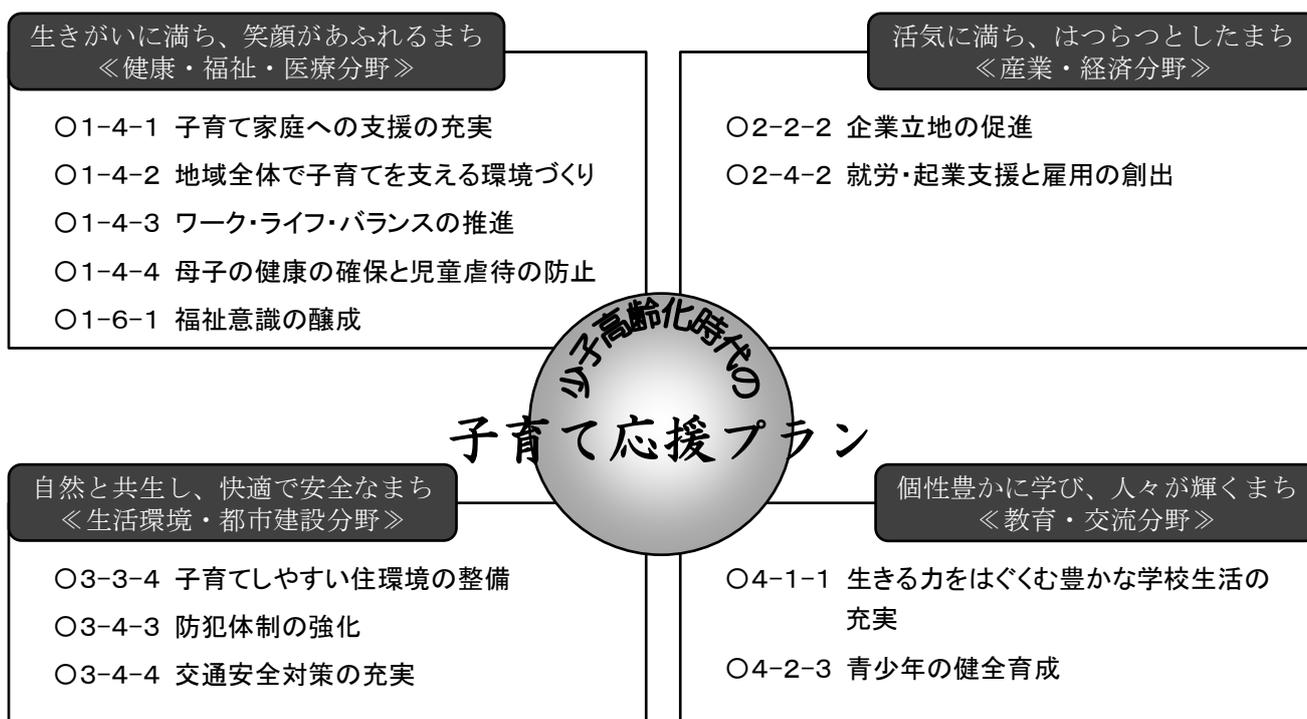
また、匠瑛市まち・ひと・しごと創生総合戦略による地方創生に向けた取組みを推進します。



プラン1 少子高齢化時代の子育て応援プラン

- ライフスタイルの変化や女性の社会進出の増加によって、多様な子育て家庭が増えたことで子育てへの不安や負担も多種多様化し、子育ての孤立化を防ぐために、すべての親が「ひとりで子育てをしているのではない」と実感できるよう、地域や関係機関・団体など社会全体で子育てを見守り、支援することで、子どもを地域全体の宝として支える取組みを進めます。
- 近年では子どもが犯罪に巻き込まれる事件も多発していることから、子どもを犯罪などの被害から守るための活動や、子どもを交通事故から守るための交通安全教育を推進し、安全で安心できる環境づくりを進めます。
- 親となる世代の経済的自立と仕事と家庭の両立支援に向け、雇用の確保と労働環境の充実などにより、魅力ある「働く場」の創出を推進するとともに、女性だけでなく男性も含めた働き方の見直しを進め、地域の企業、子育て支援団体などが、互いに連携・協力し合いながらワーク・ライフ・バランスの推進に努めます。
- 子どもたちの望ましい学習環境を整えるため、学校統合による学校規模の適正化を含めて検討し、少子化に対応した活力ある学校づくりを進めます。

重点施策



プラン2 活気にあふれたにぎわい創出プラン

- 今後、人口減少が見込まれる中、まちの活気を維持するために「ひと」の交流と、「しごと」の機会の拡充を図ります。
- 海浜リゾート地として有名な九十九里浜をはじめ、飯高檀林跡や各種文化財のほか、各地域に眠る観光資源を生かしたまちづくりを推進していきます。また、そうさ観光物産センター匝りの里などを活用し、観光情報をわかりやすく発信します。
- 本市の基幹産業である農業を軸として、地産地消の促進や6次産業化、多様な地元産品のブランド化を進め、産業構造の再構築をすることで農商工が一体となった産業の振興をめざします。
- 既存の商業や工業、豊富な農業資源や自然・歴史・文化を生かした産業振興と交流促進を行うとともに、市内外から気軽に訪れることができるよう、銚子連絡道路の延伸に伴う道路網の整備など、アクセスしやすい道路環境づくりのほか、“散歩のまちづくり”推進に向けたソフトやハードの整備を図り、活気にあふれたにぎわいあるまちづくりをめざします。

重点施策

活気に満ち、はつらつとしたまち
 ≪産業・経済分野≫

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ○2-1-1 生産基盤の整備と経営体制の強化 | ○2-3-1 観光資源の整備と掘り起こし |
| ○2-1-2 販路の拡大と消費者ニーズへの対応 | ○2-3-2 体験・交流プログラムの充実 |
| ○2-1-4 「日本有数の植木のまち」の推進 | ○2-3-3 効果的な観光情報の発信 |
| ○2-2-1 活気ある商店街の形成 | |

活気にあふれた にぎわい創出プラン

自然と共生し、快適で安全なまち
 ≪生活環境・都市建設分野≫

- 3-2-1 地域特性に応じた拠点の育成・整備
- 3-2-2 幹線道路の整備
- 3-2-3 公共交通機関の利用促進

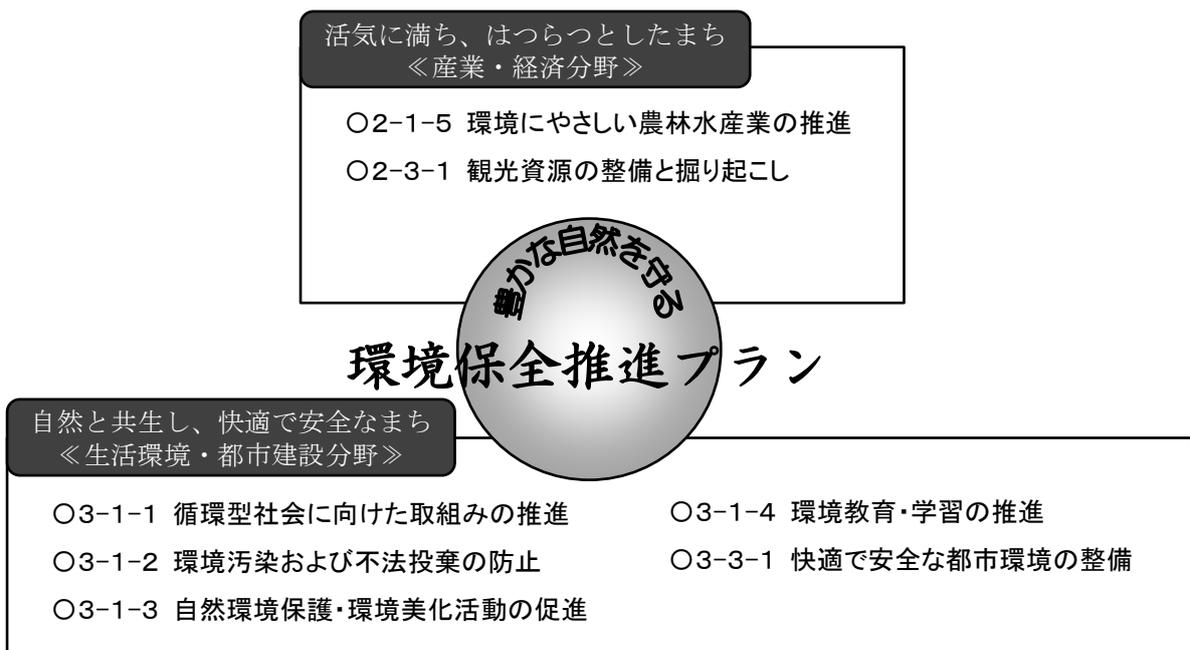
個性豊かに学び、人々が輝くまち
 ≪教育・交流分野≫

- 4-1-1 生きる力をはぐくむ豊かな学校生活の充実
- 4-3-2 歴史的建造物・文化財の保全とPR

プラン3 豊かな自然を守る環境保全推進プラン

- 水田や畑、雑木林、社寺林など、市民の生活と密接に関係しながら形成されてきた里山の自然を守るため、環境保全に向けた共同活動と先進的な営農活動を図ります。
- 侵食が進む九十九里海岸の環境保全のため、国・県など関係機関への働きかけを行います。
- 生活と歴史に密着したみどりの保全は、自然環境の保全としての観点はもちろん、市の良好な風景を構成する要素として、うるおいのある快適環境の観点からも重要です。市の特徴的な風景を活用した地域性あふれる景観づくりを行っていくことが求められます。また、環境美化の観点からごみのポイ捨てや不法投棄がないようマナー・モラルの向上を図り、清潔で美しいまちづくりをめざしていきます。
- 歴史ある環境資源を次世代へ残していくために、私たちは持続的な発展が可能な社会を築いていくことが必要です。ごみの発生抑制やリサイクルの推進による省資源・省エネルギーに関する取組みを進め、資源の新たな消費を抑制し、質の高い循環型社会を構築していきます。

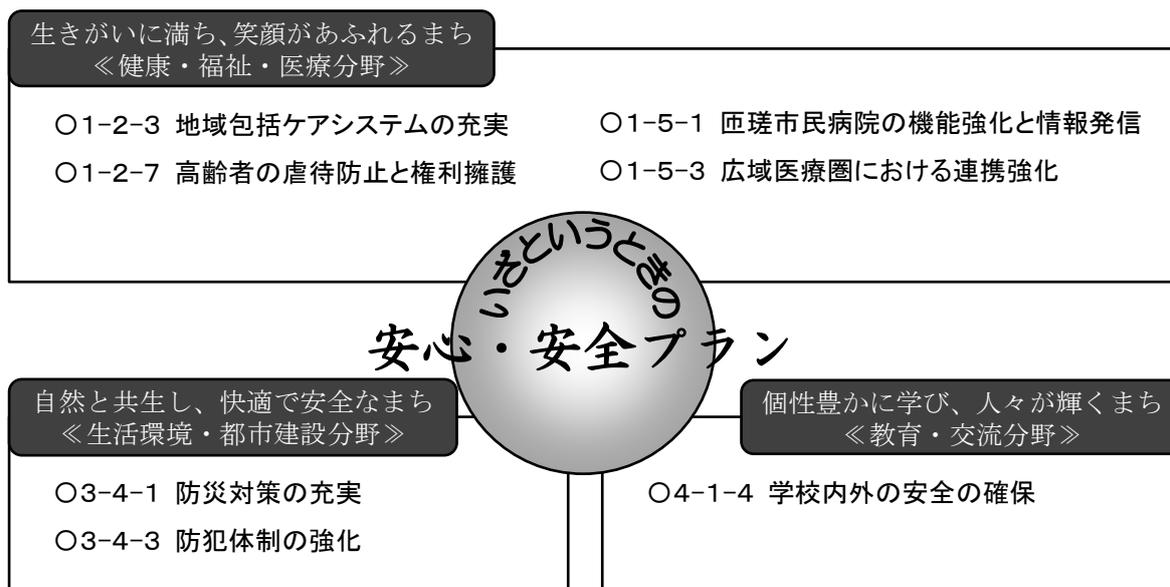
重点施策



プラン4 いざというときの安心・安全プラン

- 風水害や地震をはじめとする自然災害や火災、事故によるさまざまな大規模災害に関して、平時の予防活動、災害時の応急対策および復旧活動などに努めます。
- 災害時における市民の迅速かつ安全な避難を促すため、ハザードマップなどを活用した避難に関する情報の周知徹底と防災意識の向上に努めるとともに、防災無線などをはじめとした災害情報を提供する通信施設や通信手段の充実を図ります。併せて、地域防災力の強化を図ります。
- 高齢者や障害者、子どもを地域ぐるみで守るために、関係機関の連携により、災害時の援護体制や虐待などの早期発見・保護体制、子どもに対する犯罪などの見守りネットワーク体制を構築していきます。また、地域の保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援する「地域包括支援センター」による相談業務の充実を図るとともに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくことができる支援体制づくりを推進します。
- 市民病院の医療従事者の確保および機能拡充に努めるとともに、診療所や周辺中核病院との機能分担と連携強化を図るなど、安心できる医療体制の充実に努めます。
- 通学路などへの防犯灯や街路灯の設置を推進し、日常生活圏における安全性の向上を図ります。また、通過交通の適正誘導や狭あい道路の解消、低・未利用地の管理強化を通して、犯罪や交通事故の未然防止に努めます。

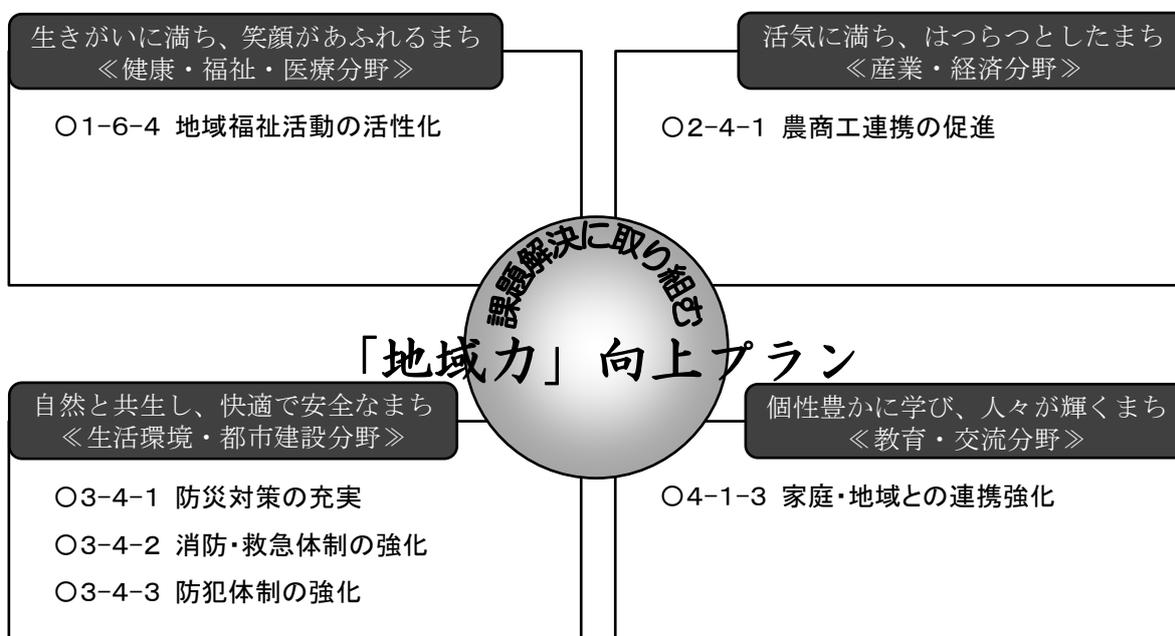
重点施策



プラン5 課題解決に取り組む「地域力」向上プラン

- 地域コミュニティの担い手として、町内会・自治会など、伝統的なコミュニティのほか、ボランティア・市民活動団体やNPO法人など、特定の目的を持ったコミュニティや、事業者など、地域が一丸となって地域課題に取り組むネットワークの形成を推進します。
- 農林水産業、商工業、観光業の連携強化を図り、地域の持つ魅力と発展可能性を見出し、産業振興へとつなげていく体制づくりを推進します。
- 自主防災活動を支える人材の育成や、自主防災組織と地域のさまざまな団体との連携を強化することにより地域防災力の強化を図るとともに、消防団および消防組合の活動支援の充実に努め、地域の消防・救急体制の強化を図ります。また、関係機関と連携し、地域全体での防犯活動を促進します。
- 地域に開かれた学校をめざし、地域の人材や意見を学校教育の場に活用するとともに、PTA活動の活性化を図り、家庭・地域との連携体制の強化に努めます。

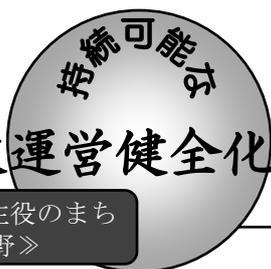
重点施策



プラン6 持続可能な行財政運営健全化プラン

- 市政に関する情報をわかりやすく提供していくとともに、市民誰もが市政に参加し、意見交換ができる場を充実させ、透明性の高い市政運営を図ります。
- 地域で活動するさまざまな組織との連携を図り、市民や団体、企業などが積極的にまちづくり活動に参加する市民協働のまちづくりを推進します。
- 第3次行政改革大綱に基づき、財政基盤強化のための自主財源などの確保に努めるとともに、事務事業の見直しによる事業の重点化・効率化、徹底した経費の節減を図ることにより、持続可能な行財政運営を推進します。

重点施策



行財政運営健全化プラン

市民と行政が協働し、市民が主役のまち
《住民協働・行財政分野》

- 5-1-1 市民に役立つ情報提供の推進
- 5-1-2 市民と行政との協働によるまちづくりの推進
- 5-2-1 歳入確保対策の推進
- 5-2-2 事務事業の合理化・効率化と経費節減

